



2019年7月15日発行
 公益財団法人仙台YMCA
 〒980-0822
 仙台市青葉区立町9-7
 Tel 022-222-7533
 Fax 022-222-2952
 www.sendai-ymca.org
 発行人/村井伸夫
 編集人/松島晃子

仙台青年

SENDAI YMCA NEWS

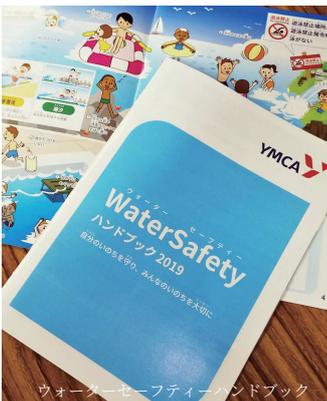


水場の安全教育 <ウォーターセーフティー>



着衣泳の様子

1917年、東京YMCAが日本で初めての室内プールを建設しました。これを機にアクアティック指導者養成講習会や初心者指導法、救助法などが行われています。そして、現在も『YMCAの水泳は安全から』を合言葉に、全国のYMCAでアクアティックプログラムを展開しています。また、夏に入る前にウォーターセーフティーキャンペーンを実施し、かけがえのない「いのち」を守り育むこと伝えています。現代の子どもたちは、環境が整ったプールで活動する機会が多いですが、自然の河川や海などで遊ぶ機会が減少傾向にあるため、そこに潜む危険性や環境特性への知識が浅く、水場での事故に遭遇するケースがあります。水が冷たいこと、流れが速い場所が



ウォーターセーフティーハンドブック

あること、河床が滑ること、深い場所があることなど、子ども自身が危険な場所を理解(体験)し、心構えを持ちながら遊ぶことで事故を未然に防ぐことが出来ます。YMCAは「安全はすべてのものに優先する」「一人の生命は地球より重たい」「神から与えられた生命」を大切に考え活動してきました。ウォーターセーフティーとは、かけがえのない生命を守り育むことです。

その取組みのひとつとして、日本YMCA同盟では毎年『ウォーターセーフティーハンドブック』を作成し、YMCAの会員だけでなく近隣の小学校等に配布をしています。このハンドブックには、海・川に潜んでいる危険なことやプールではいけない遊び方・おぼれている人を見つけたときの

対処法・突然水の中に落ちてしまったときに命を守る術などが掲載されています。家族の皆さんで確認いただくと幸いです。YMCAの水泳指導は、安全教育の一環として始められ今日に至っています。これからも、子どもたちが神様から与えられた尊い命を守り育ていけるよう活動していきます。これから本格的な夏を迎えます。楽しい水遊びが悲しい事故に繋がらないよう、水場ではお子さまから目を離さずにお過ごし下さい。

(健康教育部/増山和憲)

仙台YMCAの使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行います。

共に生きる社会をめざします。

私たちは、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。

喜びのある生き方をすすめます。

私たちは、すべての人が、生涯にわたる学びと交わりをとおし、共に成長できる生き方をすすめます。

世界平和の実現に努めます。

私たちは、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。

地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を守り、自然と人との共存をめざします。

ボランティアの働きを地域社会に広げます。

私たちは、人と人とのかかわりを豊かに育み、隣人に仕えあう喜びの輪を拡げます。

子どもたちの生きる力を育てます。

私たちは、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

2019年度 仙台 YMCA 大会

6月29日(土)14:00から仙台YMCA立町会館にて2019年度仙台YMCA大会が行われました。

第一部は日本ナザレン教団仙台富沢教会の阿部頌栄牧師より、「光を目指す」と題して奨励をいただきました。

第二部の会員総会では、常議員会議長の清水弘一さんが会員総会議長に指名され、村井総主事より2018年度の仙台YMCA事業報告・決算状況・監査報告及び2019年度の事業方針・計画並びに収支予算の報告がありました。また、常議員選考委員会委員長の村井氏から改選常議員5名の提案があり、会員のみなさんの承認を受けて常議員に再任されました。また、同じく表彰・感謝の提案を受け、当日参加された方々に30年継続表彰・10年継続表彰及び感謝状が贈られ、仙台YMCA会長の菅野健さんより感謝の言葉が述べられました。

第三部として会員研修会が4Fホールで行われ、今年度は毎年チャリティーランやチャリティーゴルフにご参加くださっているシンガーソングライターの高橋佳生さんに出演していただきました。「私に初めて会った人、今日初めて聞いた曲はすべて新曲」という名言でスタートし、軽快なトークと自ら歌う歌で涙ぐむなど、本当に高橋佳生さんの人柄が溢れたスペシャルコンサートでした。予定よりも多くの曲を披露していただき、アンコールでは手話を交えた復興支援ソング「虹を架けよう」を熱唱され、最後は全員で記念写真を撮りました。

その後、休憩を挟んで第33回タイ農村ワークキャンプの報告が参加者の星知穂さんより行われました。今回のキャンプは例年に比べ短い期間での実施となりましたが、少ない時間の中でタイの子どもたちとの交流・社会問題・ワークを行ってきたことが報告されました。最後に仙台YMCA副会長の工藤正剛さんより、閉会の言葉を頂戴し、今年度YMCA大会は終了しました。(本部事務局/小幡忠弘)



TOPIC

健康教育事業部

～青成トレッキング～ 「栗駒山に登ってきました！」

晴天の中、6月2日(日)に行われた青成トレッキング。はじめて参加した2名を含め6名の方にご参加いただき、岩手、宮城、秋田の3県にまたがる栗駒山に行ってきました。YMCAから約1時間半でいわかみ平登山口に到着。準備が整ったところで、いざ登山開始です。今年の春先に降った雪のため、例年よりも残雪が多く雪渓の上を歩いて登る箇所が数カ所ありました。ちょっとハードな部分もありますがとても楽しいコースです。新緑の木々の間をすり抜け、まだ山桜が咲いているところもありました。暑いと思っても時折吹く風や雪の上を歩いているととても気持ちのいい涼しさを感じることが出来ます。山頂からは360度のパノラマが広がり、北には鳥海山、西には月山、朝日連峰、南には船形山を見ることが出来ました。トレッキングの楽しみは、登山道を歩きながらの自然散策、そして何よりも周りの木々や自然から目には見えない癒しとパワーをいただけるところにあると思います。下山後には岩手宮城内陸地震で被災した日帰り温泉「駒の湯」で源泉かけ流しの温泉につかり疲れた身体を癒すことが出来ました。秋の栗駒山も紅葉がとても綺麗です。みなさん、是非足を運んでみて下さい！ (健康教育事業部 斎藤 勉)



皆で記念撮影

『第25回仙台YMCAチャリティラン』実行委員長を担って』

第25回仙台YMCAチャリティラン実行委員長 横倉 純さん

25回という四半世紀の節目に初の委員長を担うことになりました。仙台クラブには「Nさん」というチャリティランの代名詞のような方が居るのですが「私が実行委員長を受けると当日に台風が来たり、雨になったりで・・・」と固辞され、私が担当となりました。

25年前の第1回は、角五郎丁南側の広瀬川河川敷、特設コースにて開催され、1チーム6名(女性1名以上)で、仙台クラブは高校生を補強し、私もランナーの一人として参加しました。順位

を競うことがメインだったので、どのチームもそのためのチーム編成を行ったと思います。翌日、歩くと両足の裏側がとても痛くて、整形外科を受診「疲労ですね」と診断され、老化が始まったかとかっかり、2回目以降は自重し応援団に回り、持ち寄り昼食を楽しみの一つに25年になりました。年々支援の輪が広がり、競技内容にも工夫が重ねられてきていることが伺えます。過日、第1回の実行委員会を開かせて頂きましたが、沢山の方々に支えられていること、そして実行委員の皆さんのご苦勞の積み重ねにより、当日を迎えられるんだなぁと、あらためて強く感じさせられました。走って、応援して、楽しい一日になりますよう、どうぞ皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。良い天気にも恵まれますことを願い、祈ります。



YMCA と私

YMCA 南大野田保育園

『共に成長』

ほし組 今野湊介さん お母様

YMCA西中田保育園との出会いは2年前の春、息子が1歳半を迎えた時でした。親子共々、新しい生活への不安が渦巻いていたことを思い出します。

もう少しで4歳になる息子、今年の4月に学区に近い南大野田保育園に転園しました。もっと自宅に近い保育園もありましたが、毎日自然と触れ合いながら目一杯遊び、彩り豊かな食事を皆で囲めること、何より安心して自分らしく過ごせている息子の気持ちを第一に考えました。転園後不安そうにしていたのも束の間、「○○くん、一緒に虫さがそー！」と、母を名残惜しむこともなく



く颯爽と駆けていく毎日です。ある日は「お兄さんみたいになりたいの」と言ってみたり、別の日は「ひかり組さんに手伝ってもらったの」と少し恥ずかしそうにしていたり...、家庭だけではできない異年齢児との関わり方の濃さにも感謝の日々です。

親としても、今ではすっかり安心して預けることができ、また帰って来てからのおしゃべりも楽しみのひとつになりました。ここまで親子の土台を作って頂いた西中田保育園の職員の皆様とお友達に、この場を借りてお礼を申し上げます。そして温かく迎えて頂いた南大野田保育園の皆様、これからもどうぞよろしくお願いします。

ぜひ会員として、仙台YMCAの活動をお支えください。

一般会員・サポート会員を
随時募集中です

お問い合わせ:本部事務局
TEL:022-222-7634
FAX:022-222-2952

第25回
仙台YMCA
インターナショナルチャリティラン

2019年9月23日(月・祝)
場所:東北学院大学泉キャンパス

2019年度 仙台YMCAバザー 報告

去る6月9日(日)、立町会館にて『YMCAバザー』が開催されました。天候にも恵まれ、開場前には来場者の長い行列ができ、バザー開始を心待ちにしている様子が伺えました。オープニングでは『あいあい』の皆様によるかわいらしいダンスが行われ、お祭りムードいっぱいの中、YMCAバザーが開始されました。毎年好評の物品バザーは、今年も多くの方に足を運んでいただき、賑わいのある物品バザーとなりました。地域の皆様から多くの物品寄贈をいただき、皆様に支えられているバザーだと改めて実感いたしました。また、食べ物のコーナー、手作り品や小物グッズの販売、こどもたちが遊べるコーナーにも多くの方にお越しいただき、皆さん笑顔を増やしながら楽しんでいらっしゃいました。このような活気のあるバザーが開催できたのも物品を寄贈して下さった多くの皆様や運営にご協力いただいたボランティアの皆様のお力があつたからです。心より感謝申し上げます。

今回のバザーでは、約100万円の収益金となりました。この収益金は、「児童養護施設のこどもたちの活動支援」「障がいのあるこどもたちの活動支援」「こどもたちの健全育成活動を支えるボランティア育成支援」に用いられます。ご協力、誠にありがとうございました。来年も仙台YMCAバザーが開催される際は皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(2019年度仙台YMCAバザー実行委員会 担当職員/増山和憲)



～水の事故から子どもたちの命を守る～

第22回 仙台YMCAチャリティゴルフ開催のお知らせ



日程：2019年10月17日(木) 雨天決行

会場：泉国際ゴルフ倶楽部(仙台市泉区根白石字花輪山1)

参加費：お一人様 4,000円(プレー代別)

定員：112名(28組、先着順)

お申込み・参加要項についてはお電話またはWEBページでどうぞ!

電話：022-222-7533, <http://sites.sendai-ymca.org/golf/>

維持会費

皆様のお支えに 心より感謝申し上げます (6月1日～6月30日)

◆一般会員◆<維持会員> A会員/10,000円、B会員/20,000円、C会員/30,000円

A会員 稲本敬夫さん 三浦龍昌さん 今野明さん 織田信夫さん 吉田一恵さん
持田二郎さん 森野善右衛門さん 本野日出子さん 菊地幸子さん 川上直哉さん
中島恵さん 今出隆康さん 阿部順子さん 工藤悦子さん 佐々木絹子さん
荒川幸子さん 小野寺孝子さん 長谷川美津子さん 岡久雄さん 加藤重雄さん
鈴木繁雄さん 横倉純さん 加藤真子さん 田村治之さん 尾木恵美子さん
今井克彦さん 高篠伸子さん 尾木進一さん
B会員 原田亨さん 岸田清実さん 菅野健さん 新子元子さん 中川典幸さん
C会員 清水弘一さん

<法人会員> A会員/10,000円、B会員/30,000円、C会員/50,000円、D会員/100,000円

A会員 (有)佐々木保険事務所 かの美容室 ㈱水晶堂眼鏡店